



Apple Deployment Programs

Volume Purchase Programガイド

概要

Volume Purchase Program (VPP) では、組織のニーズに合うアプリケーションや本を見つけ、一括して購入・配布することができます。社員が使用しているのがiPhoneでも、iPadでも、Macでも、フレキシブルでセキュアな配布方法を利用して、すぐに使える優れたコンテンツを提供できます。あなたの会社のために特別にiOSのためのカスタムB2Bアプリケーションを入手することもできます。B2Bアプリケーションは、サードパーティデベロッパによって作成され、VPPストアを通じてプライベートな方法で調達できます。

プログラムの特長

一括購入

Volume Purchase Programは、組織におけるコンテンツのニーズに対応するための、シンプルで拡張性のあるソリューションを提供します。VPPストアでMacとiOSのための最高水準のアプリケーションを一括購入することができます。App StoreまたはMac App Storeで、ビジネスから生産性、ファイナンスから旅行など、幅広いカテゴリで提供されている何千ものアプリケーションから選ぶことができます。このプログラムに参加すると、アプリケーションのほかに、iBooks Storeに取りそろえられた本も購入できます。マルチタッチブックは豊かで魅力的なユーザー体験をもたらし、社員のみなさんは効果的な新しい方法で学ぶことができます。VPPによって、生産性をさらに高めるために必要なあらゆるツールを社員に提供できます。

iOSのためのカスタムB2Bアプリケーション

カスタムアプリケーションを導入すれば、ビジネスにおけるiPhoneとiPadの可能性が広がります。サードパーティデベロッパと協力することで、特定のビジネスニーズに合ったカスタムアプリケーションを開発できます。iOSのためのカスタムB2BアプリケーションはVPPストアからセキュアかつプライベートな方法で配布され、無料でも有料でも提供できます。デベロッパはスタンダードのApple Developer Program (App Store) を通じて、カスタムB2BアプリケーションをVPPストアに送信できます。アプリケーションが承認されると、VPPアカウントで利用可能となり、あなただけにアクセスが許可されます。詳しくは、本ガイドの「iOSのためのカスタムB2Bアプリケーション」セクションを参照してください。

管理配布

管理配布を使うと、管理対象のデバイスまたは許可されたユーザーにアプリケーションや本を割り当て、コンテンツがどのユーザーまたはデバイスに割り当てられているかを簡単に把握することができます。管理配布を利用するには、購入したアプリケーションを配布する際に、モバイルデバイス管理 (MDM) またはApple Configurator 2を使います。アプリケーションの所有権は保持しながら、配布プロセスの始めから終わりまで全体を制御できます。デバイスまたはユーザーがアプリケーションを必要としなくなった場合は、割り当てを無効にして、組織内の別のデバイスまたはユーザーに割り当て直すことができます。本は一度配布されると、受け取った人の所有物となり、割り当てを無効にしたり、割り当て直すことはできません。

複数の支払いオプション

VPPストアでの購入には、いくつかの支払いオプションがあります。発注書を使ってVPPストアでの購入に使えるVPP Creditを取得することもできます。また、クレジットカードを使って決済を完了することもできます。米国では、PayPalで購入することもできます。

VPPストアのコンテンツを購入する組織は、Appleから直接またはApple正規取扱店から、ほかのApple製品を購入する場合と同じように発注書を使ってVPP Creditを購入できます。¹ VPP Creditは指定した額で購入でき、VPPアカウントの保持者に自動的に送信されます。

利用可能な環境

Volume Purchase Programは、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チェコ共和国、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、ハンガリー、インド、アイルランド、イタリア、日本、ルクセンブルク、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、シンガポール、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、トルコ、アラブ首長国連邦、英国、米国でご利用いただけます。カナダ、ドイツ、香港、ハンガリー、インド、シンガポール、南アフリカ、台湾、トルコ、アラブ首長国連邦のVPPストアでは、本の購入はできません。

新機能

iOS 9で導入された2つの新機能により、さらに効率的な方法で組織にアプリケーションを導入できるようになりました。

デバイスベースのアプリケーションの配布

企業はVPPとMDMを使って、デバイスに直接アプリケーションを配布して割り当てることができます。Apple IDは必要ありません。この機能により、初期ロールアウトのいくつかの手順を省くことができますので、これまでよりはるかに簡単に、迅速に導入を行います。さらに、管理対象のデバイスおよびコンテンツを完全に制御することも可能です。iOSではさらに、すでに導入されているアプリケーションの割り当てをユーザーベースからデバイスベースにシームレスに移行できます。

ただし、アプリケーションがデバイスベースのアプリケーション配布をサポートするには、デベロッパがiTunes Connectを使用してオプトインする必要があります。デバイスベースのアプリケーション配布をサポートするアプリケーションは、VPPストアでわかるようにマークされています。

複数の国への配布をサポート

VPPのアプリケーションは、アプリケーションを利用可能なすべての国のデバイスやユーザーに割り当てることができるので、企業は複数の国への配布が可能です。デベロッパはiTunes ConnectでスタンダードのApp Store公開手続きを行うと、アプリケーションを複数の国に提供することができます。購入手続きはVPPストアが利用可能な国で行う必要があります。

コンテンツの購入、配布、管理方法

登録

VPPには数分で簡単に登録でき、すぐにコンテンツの購入を始めることができます。どの企業でも参加でき、VPPの利用規約が適用されます。VPPはApple Deployment Programsの一部なので、ご利用を開始するには、オンラインの参加手続きを行って、Apple Deployment Programsアカウントを作成する必要があります。また、あなたが登録する権限を持ち、企業の代表としてこのプログラムを担当することを確認してから、登録プロセスを完了してください。プログラムの担当者は登録するプログラムごとに、利用規約に同意します。また、必要に応じて、企業の代表として購入を担当する追加の管理者も設定します。Appleは利用資格の有無を判断する権利を有します。

deploy.apple.comから登録できます。以下の情報を入力してください。

- **あなたの会社の電話番号とEメールアドレス。** あなたの会社の業務用のEメールアドレスを入力してください。一般のEメールアドレス(Gmail、Yahoo!メールなど)は利用できません。このEメールアドレスを使用してApple Deployment ProgramsのApple IDが作成され、このApple IDでプログラムにサインインできます。
- **あなたの会社のDUNS (Dun & Bradstreet) ナンバー。** DUNSナンバーはDun & Bradstreet (D&B)がそれぞれの企業に割り当て、データベースで管理している番号です。Appleはプログラムに参加する企業のお客様をD&Bデータベースと照合して確認します。既存のDUNSナンバーを調べたり、新しい番号を取得する場合は、developer.apple.com/program/enroll/dunsLookupForm.actionにアクセスしてください。
- **あなたの会社の有効な住所。** ここで入力する住所は、D&Bデータベースに登録されている会社の住所と一致している必要があります。
- **免税資格についての情報 (該当する場合)。** EU圏内では非課税で購入するために企業VAT登録番号が必要です。カナダでは、Appleお客様番号をお持ちの場合はその番号、お持ちでない場合はあなたの会社が非課税対象であることを示す書類が必要になります。

登録情報の送信。プログラムの登録フォームを送信すると、Appleは企業情報を確認し、D&Bデータベースと照合して確認します。入力された情報とD&Bに登録されている情報が一致しない場合は、すぐに通知をお送りします。情報を確認し、必要に応じて修正してください。正しい情報を入力したにもかかわらず修正を求められた場合は、Dun & Bradstreetに連絡し、データベースに登録されている情報が最新のものであるかどうかを確認してください。

税務登録情報を入力した場合、この情報はあなたの地域の個別の条件にもとづいて確認されます。確認が終わると通知をお送りします。追加の情報が必要な場合はAppleからご連絡いたします。

Apple Deployment Programs用のApple IDに関する重要な情報

- お客様の会社または教育機関がすでにDevice Enrollment Program (DEP)に登録されている場合、同じプログラムエージェントアカウントを使って、VPPに登録することができます。このエージェントアカウントは、既存のApple Deployment Programs用のApple IDと見なされます。そのため、新しいアカウントを作成する必要はありません。DEP Apple IDを使ってdeploy.apple.comにログインし「Volume Purchase Program」の下にある「今すぐ登録」をクリックして必要事項を入力してください。
- このApple IDはApple Deployment Programsのウェブサイトに表示されるプログラム専用で、iTunes Storeやその他のAppleサービスへのログインに使用することはできません。
- すでに持っているApple IDにご自身のEメールアドレスを使用している場合は、新しいEメールアドレスを用意してください。
- このApple IDは、プログラム内でデベロッパがカスタムB2Bアプリケーションを配布する際に、あなたのアカウントを識別するためにも使われます。

設定

参加手続きが完了したら、Apple Deployment Programsウェブサイトにサインインする必要があります。ここで、あなたの組織の管理者アカウントを作成することができます。管理者アカウントには、組織に所属し、組織の担当者としてVPPストアからアプリケーションや本を購入することを許可されている個人を割り当てます。

管理者の追加

Apple Deployment Programsのウェブサイトにサインインして、左側のメニューから「管理」を選択します。管理者を追加するには「管理者アカウントを追加」を選択します。新しい管理者の名前とEメールアドレスの入力を求められます。管理者は必要な人数分を作成でき、ほかの管理者の作成を許可することもできます。

注意：Device Enrollment Programにも登録している企業の場合、新しい管理者がDEPのサービスも管理できるよう指定できます。

コンテンツの選択と購入

VPPストアでは、アプリケーションを効率的に購入できます。コンテンツを見つけ、購入したい数量を入力したら、VPP Creditまたは法人クレジットカード情報を入力するだけで支払いが完了します。プログラムで使用するために作成した管理者用のApple IDを使用して、MacまたはWindowsパソコンからVPPストア(vpp.itunes.apple.com)にアクセスします。

ステップ1: アプリケーションまたは本を検索する。メディアタイプ(iOSのためのアプリケーション、Macのためのアプリケーション、本)を選択して、検索オプションを絞り込みます。検索フィールドにコンテンツの名前を入力するか、iTunesのリンクをペーストして、特定のコンテンツを検索することもできます。「カテゴリ」プルダウンメニューをクリックすると、カテゴリ別にアプリケーションと本を探すことができます。iPhoneとiPadの両方に対応しているユニバーサルアプリケーションには、ユニバーサルバッジ(■)が付いています。

ステップ2: 数量を入力する。購入したいコンテンツを見つけたら、検索結果のリストで名前を選択し、詳細を確認して、購入する数量を入力します。

ステップ3: 配布方法を選択する。MDMソリューションを使ってデバイスおよびユーザーへのアプリケーションの割り当て、無効化、再割り当てを行う場合は「管理配布」を選択します。また、ユーザーに提供するコードが記載されたスプレッドシートをダウンロードする場合は「製品引き換えコード」を選択します。²詳しくは、本ガイドの「配布とダウンロード」セクションを参照してください。

ステップ4: 支払い情報と請求先情報を入力する。VPP Creditまたは法人クレジットカードを使って決済を完了します。米国では、PayPalでコンテンツを購入することもできます。Appleから、注文が処理されたことを知らせるEメールが届きます。

購入履歴。購入履歴はプログラムのウェブサイトにある「アカウント概要」セクションに保存されます。それぞれの支払いのステータスを調べたり、これまで購入したコンテンツを表示したり、引き換えコードが記載された最新のスプレッドシートをダウンロードすることができます。購入履歴には注文日、注文番号、購入価格、購入したアプリケーションや本の数量など、注文に関するそのほかの便利な情報も含まれています。

配布とダウンロード

コンテンツをユーザーに配布する際、簡単なオプションが2つあります。購入時に、配布方法として管理配布と引き換えコードのどちらかを選択してください。

管理配布を使用する

管理配布を使うと、購入したアプリケーションや本を管理対象のデバイスまたは許可されたユーザーに配布し、どのコンテンツがどのユーザーまたはデバイスに割り当てられているかを簡単に把握できます。この機能を利用するには、アプリケーションを配布する時にMDMまたはApple Configurator 2を使います。MDMでアプリケーションを無効にして別のユーザーに割り当て直すこともできるので、購入したアプリケーションを組織がすべて所有し、管理することができます。

ステップ1: MDMソリューションを関連付ける。MDMを使って配布するには、まずセキュアなトークンでMDMソリューションとVPPアカウントを関連付ける必要があります。VPPストアにログインしたらアカウントの概要ページに移動し、MDMサーバをVPPアカウントに関連付けるためのトークンをダウンロードします。このトークンをMDMサーバにアップロードし、関連付けを確立します。新しいトークンを1年に一度MDMサーバにインストールする必要があります。

Apple Configurator 2を使ってデバイスおよびコンテンツを管理する場合は、Apple ConfiguratorでVPPアカウントにサインインします。iOS 10およびmacOS Sierraでは、Apple Configurator 2を使って導入するアプリケーションをすべてプリロードし、ネットワーク帯域と時間を節約することもできます。

ステップ2: コンテンツを割り当てて配布する。MDMサーバに接続されたら、App Storeが無効になっている場合でも、様々な方法でアプリケーションと本をデバイスとユーザーに割り当てることができます(アプリケーションの新規割り当ておよびアプリケーションのアップデートを含みます)。

VPPのアプリケーションをデバイスに割り当てる。管理対象のデバイスおよびコンテンツを組織が完全に制御する必要がある場合、またはユーザー全員がApple IDを取得することが現実的でない場合は、MDMソリューションまたはApple Configurator 2を使ってアプリケーションをデバイスに直接割り当てることができます。アプリケーションがデバイスに割り当てられると、MDMを通じてデバイスにプッシュされるか、Apple Configurator 2によってデバイスに追加されます。ユーザーを招待する必要はありません。そのデバイスを使うどんなユーザーでもアプリケーションにアクセスすることができます。アプリケーションをデバイスに割り当てるには、デバイス1台につき1つ、割り当てるアプリケーションの管理配布ライセンスが必要です。

VPPのアプリケーションや本をユーザーに割り当てる。MDMソリューションを利用して、Eメールまたはプッシュ通知のメッセージでユーザーを招待します。ユーザーが招待を承諾するには、個人のApple IDを使ってデバイスにサインインします。Apple IDはVPPサービスに登録されますが、公開されることはなく、管理者にも表示されません。ユーザーが招待に同意してiTunes Storeの利用規約を承諾すると、MDMサーバに接続され、割り当てられたアプリケーションや本をダウンロードできます。また、監視対象のiOSデバイスにアプリケーションをバックグラウンドでインストールすることもできます。アプリケーションはユーザーのすべてのデバイスで自動的にダウンロード可能となるので、管理者が操作する必要はなく、コストも一切かかりません。アプリケーションと本をユーザーに割り当てるには、ユーザー1人につき1つ、管理配布のライセンスが必要です。

注意：以前にもアプリケーションをユーザーに割り当てたことがある場合、MDMソリューションを利用してユーザーごとのVPP割り当てからデバイスごとのVPP割り当てに移行できます。この場合、デバイスがMDMソリューションに登録されている必要があります。この機能のサポートについては、お使いのMDMソリューションのマニュアルを参照してください。

ステップ3：アプリケーションを無効にして別のユーザーに割り当て直す。 バイスまたはユーザーが割り当てられたアプリケーションを必要としなくなった場合は、アプリケーションを無効にして別のデバイスまたはユーザーに割り当て直すことができます。ユーザーにすでに割り当てている場合、ユーザーはアプリケーションを個人的に購入することができます。iOSのためのMDMによって、管理対象アプリケーションとしてアプリケーションが導入された場合、管理者はアプリケーションとすべてのデータをただちに削除することもできます。この場合、ユーザーのデバイスからアプリケーションを削除する前に、何らかの通知や猶予期間をユーザーに与えることがベストプラクティスとなります。本は一度配布されると、受け取った人の所有物となり、割り当てを無効にしたり、割り当て直すことはできません。

アプリケーションの割り当てに関する重要な情報

- VPPアカウントの管理者は、該当するアプリケーションがApp Storeで販売されているすべての国または地域において、デバイスにアプリケーションを割り当てることができます。例えば、米国でVPPアカウントからアプリケーションを購入した場合、そのアプリケーションがフランスのApp Storeで入手できるものであれば、フランスのデバイスまたはユーザーにそのアプリケーションを割り当てることができます。
- MDMソリューションでは、iOS 7.0以降またはmacOS 10.9以降が搭載されたデバイスのユーザーにのみアプリケーションを割り当てることができます。Apple IDを使わずに、アプリケーションをデバイスに直接割り当てるには、iOS 9.0またはmacOS 10.10以降が必要です。

引き換えコード

コンテンツの配布に、引き換えコードを使用することもできます。この方法では、アプリケーションや本の所有権がコードを引き換えるApple IDに完全に移行します。企業が管理するデバイス上で作成して使用するApple IDか、ユーザーの個人的なApple IDのどちらかを使用できます。引き換えコードはスプレッドシート形式で提供され、各アプリケーションまたは本につき、購入した数量に対して固有のコードが1つずつ与えられます。コードが引き換えられるたびにVPPストアのスプレッドシートがアップデートされるので、引き換えられたコードの数をいつでも確認できます。スプレッドシートには、リンクに引き換えコードを埋め込んだ引き換えURLも記載されています。引き換えURLをユーザーに送信すれば、ユーザーがコンテンツをダウンロードする際、引き換えコードを手入力する必要がありません。引き換えコードをEメールで提供したり、組織内のウェブサイトを通じて提供する場合は、そのEメール内またはウェブサイト上に該当する「Authorized End User Terms and Conditions」を1つの段落にまとめて掲載する必要があります。「認定エンドユーザー規約」は、www.apple.com/legal/internet-services/itunes/vppbusiness/jp/terms.html#VOLUMEの「VOLUME PURCHASE PROGRAM販売規約」の「コンテンツコード」セクションの下に記載されています。

コードは以下の方法でユーザーに配布できます。

- **サードパーティ製のMDMソリューション。** MDMを利用して、VPPによって提供されたスプレッドシートをMDMサーバにアップロードし、引き換えコードをユーザーに配布することができます。MDMでは、ユーザーにコードの引き換えについて通知するプッシュ通知メッセージを使用できます。また、コードを使用したユーザーの数も確認できます。
- **Eメール。** 引き換えコードURLをユーザーに送信します。ユーザーは各自のモバイルデバイス、またはMacやWindowsパソコンで、各アプリケーションや本のURLをクリックまたはタップするだけです。引き換えコードは引き換えURLに含まれているので、ユーザーは自分のApple IDで認証した後、すぐにコンテンツをダウンロードすることができます。
- **社内のウェブサイト。** 企業のイントラネット内にあるセキュアなウェブサイトは、ユーザーが引き換えURLからアクセスするのに好都合なうえ、一元化管理を行えます。コンテンツが利用可能になったらユーザーに通知した上で、コンテンツを必要に応じてダウンロードできる、専用の社内ウェブページに誘導します。社員がiPhone、iPad、Macから直接コンテンツをインストールできる、社内アプリケーションを作成することもできます。
- **Apple Configurator 2。** アプリケーションの配布には、MacでApple Configurator 2を利用する方法もあります。VPPストアで入手したアプリケーション引き換えコードのスプレッドシートは、Apple Configurator 2で読み込むことができます。Apple Configurator 2を使うと、各デバイスにインストールされたアプリケーションの数を確認できます。コンテンツは管理者のApple IDに関連付けられているので、ユーザーのApple IDを使って各デバイスを設定する必要はありません。Apple Configurator 2を使って導入したコンテンツをアップデートするには、コンテンツのインストールに使ったMacに再度接続する必要があります。詳細については、help.apple.com/configurator/mac/を参照してください。

注意：VPPを通じて以前購入した引き換えコードが未使用の場合、またはApple Configuratorを通じてこの引き換えコードを使用した場合、このコードを管理配布で使用できるよう申請することができます。以前購入した引き換えコードをユーザーが使用していた場合、コードは移行できません。

コードの移行についての詳細は「[Volume Purchase Programで引き換えコードから管理配布に移行する](#)」を参照してください。

iOSのためのカスタムB2Bアプリケーション

概要

Volume Purchase Programでは、VPPストアからiOSのためのカスタムB2Bアプリケーションを入手できます。サードパーティデベロッパと協力し、あなたのビジネスのニーズに合わせたiOSのための特別なアプリケーションを入手して、組織全体に大規模な配布を行うことができます。App Storeの既存アプリケーションを併用すれば、iPhoneとiPadの使用をさらに拡張できます。個人のデベロッパまたは会社組織のどちらかに開発を委託する場合でも、VPPストアを通じてカスタムB2Bアプリケーションを配布する方法が最も簡単です。

サードパーティデベロッパによって開発されたカスタムB2Bアプリケーションは、あなただけに提供されます。ほかのVPP参加者が、あなたのカスタムアプリケーションを表示または入手することはできません。入手プロセスはセキュアかつプライベートです。カスタムB2Bアプリケーションは、あなたのVPPアカウントに提供される前にAppleが審査し、質の高いユーザー体験を保証するために技術的な検証と確認が行われます。カスタムB2Bアプリケーションの価格はデベロッパが設定し、無料のものと有料のものがあります。

ビジネスに合わせたアプリケーションのカスタマイズは、あなたの組織特有の環境や業務形式に合わせてアプリケーションの機能をデザインできるため、様々なメリットをもたらします。一般的なカスタマイズには、次のものがあります。

- 会社のブランドイメージを挿入したカスタムユーザーインターフェイス
- ビジネスプロセスやワークフローに合わせた独自の機能
- IT環境に合わせた特殊な構成
- ビジネスパートナー、販売業者、フランチャイズなどを対象とした機能

カスタムB2Bアプリケーションの入手および配布方法

ステップ1: デベロッパに問い合わせる。 カスタムB2Bアプリケーションはサードパーティデベロッパやビジネスパートナーとの協力によって開発と配布が行われます。そのため、デベロッパに直接問い合わせ、あなたのビジネスに特有のニーズに対応するアプリケーションを開発できるかどうかを確認する必要があります。

Apple Developer Program (App Storeプログラム)に登録し、最新のProgram License Agreementに同意しているデベロッパは、配布用のカスタムB2BアプリケーションをiTunes Connect経由でAppleに提出することができます。利用したいデベロッパやビジネスパートナーがApple Developer Programに登録されていない場合は、developer.apple.com/jp/programs/ios/で登録するように依頼してください。

デベロッパはアプリケーションを開発し、あなたの会社を認証済みの購入者として指定したら、アプリケーションを無料で提供するか、アプリケーションの価格を設定することができます。

ステップ2: デベロッパにあなたのApple Deployment Programs用のApple IDを伝える。 あなたの会社がカスタムB2Bアプリケーションを入手する際は、必ずApple Deployment Programs用のApple IDの作成で使用したEメールアドレスを、デベロッパまたはビジネスパートナーに提供してください。

重要: その際、あなたのApple IDのパスワードをだれにも知られないようにしてください。デベロッパはこのEメールアドレスを使い、提出したカスタムB2Bアプリケーションの認証済み企業購入者としてあなたを指定します。

ステップ3: VPPストアでカスタムB2Bアプリケーションを入手する。 アプリケーションをダウンロードできる状態になると、あなたの会社と協力しているデベロッパがあなたに通知します。通知を受けたらVPPストアにログインし、あなたの会社のために開発されたカスタムB2Bアプリケーションを確認してください。カスタムB2Bアプリケーションはデベロッパが指定した企業のみが購入でき、このプログラムに参加しているほかの企業に対しては表示されません。アプリケーションは無料で入手するか、デベロッパによって設定された価格で購入することができます。

ステップ4: ユーザーにアプリケーションを配布する。 カスタムB2BアプリケーションはVPPストアで購入するほかのアプリケーションと同じように配布することができます。MDMによる管理または引き換えコードによる配布を行えます。

カスタムB2Bアプリケーションに関する重要な情報

- **アプリケーションの審査。** AppleはカスタムB2Bアプリケーションとして配布するために提出されたそれぞれのアプリケーションとバージョン(アップデート)について、アプリケーション審査プロセスを実施します。App Storeにあるアプリケーションと同じアプリケーションレビューガイドラインが、カスタムB2Bアプリケーションにも適用されます。
- **アプリケーションのセキュリティ。** アプリケーションに機密ビジネスデータが含まれる場合は、アプリケーションに認証メカニズムを組み込むことを検討してください。カスタムB2BアプリケーションそのものはAppleによって保護されるものではなく、アプリケーションに含まれるデータのセキュリティに関する責任はデベロッパが負うことになります。そのためAppleは、アプリケーション内での認証と暗号化に関するiOSのベストプラクティスの実施を強く推奨します。iOSのためのセキュアなコーディングのベストプラクティスの詳細は、[iOS Developer Library](https://developer.apple.com/library/ios/)を参照してください。
- **アプリケーションの確認。** カスタムB2Bアプリケーションがレビューガイドラインに適合していることを確認するために、Appleはアプリケーションにログインして実際に操作する必要があります。そのため、機密情報や専有ビジネスデータを適切に扱いながらこの要件を満たす方法を、デベロッパまたはビジネスパートナーと協力して決定してください。アプリケーションレビューの際に機密情報を保護したい場合は、テストアカウントをつくらせたり、機密情報を削除したサンプルデータを用意する必要があるかもしれません。

リソース

ビジネス向けのVolume Purchase Program : www.apple.com/jp/business/programs/

VPPの利用規約 : www.apple.com/legal/internet-services/itunes/vppbusiness/ww

VPPに関するサポート : www.apple.com/jp/support/itunes/vpp

ビジネスサポート : www.apple.com/jp/support/business/

iOSのためのモバイルデバイス管理 : www.apple.com/jp/iphone/business/it/getting-started.html

¹VPP Creditは、オーストラリア、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、ニュージーランド、スペイン、英国、米国で、Apple正規取扱店がお客様用に購入することができます。

²本は一度配布されると、受け取った人の所有物になり、割り当てを無効にしたり、割り当て直すことはできません。

© 2016 Apple Inc. All rights reserved. Apple, Appleのロゴ、iPad, iPhone, iTunes, Mac, およびmacOSは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の登録商標です。マルチタッチはApple Inc.の商標です。iTunes Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。App StoreとiBooks StoreはApple Inc.のサービスマークです。iOSは、米国および他の国々で登録されたCiscoの商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。本書に記載されているその他の製品名および会社名はそれぞれの会社の商標である場合があります。